



すまいる

広報誌 すまいる 第2号
社会福祉法人 みどり自由学園
平成29年3月 発行
編集者 中野智行

●ご挨拶

理事長 堀川 清

児童養護施設みどり自由学園は、故堀川美哉（元津市長、津名誉市民）・恵つ（元県会議員）夫妻が、昭和25年（1950年）12月1日に自宅を提供して発足し、昭和27年（1952年）11月20日に社会福祉法人として三重県知事の認可を得て、今年で67年目を迎えます。

「子どもは社会の宝です」のスローガンのもと、一貫して「愛のところで、愛を知る子どもを育てる」気持ちで、家庭的に恵まれない子どもたちの養育にあたってきました。

個々の子どもの個性を大切に5～6人の小さな生活単位での家庭的な生活環境で暮らしています。そのうち二つのグループは独立した住居で暮らしています。そして本園にはそれらグループを支える研修計画や、心理療法士や看護師の配置があります。

昨年は、地域の方々のご理解と多大のご支援を得て子どもカレー食堂を始めました。これからも地域社会の子育て機能の中核施設として努力を続けます。みどり自由学園の児童の成長と職員の活動にご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成29年1月

●みどり自由学園の近況

施設長 中野 智行

平成28年度はみどりっ子広場（未就園児の子育て広場）、けいわっこカレー食堂が始まり、施設の開放をして地域の方と交流を盛んに取り組んだ結果、乙部三筋自治会のいきいきサロン・風水害の一時避難所も引き受けるようになり、学園と地域の連携が促進された1年でした。

一方、新館1階に從來からあった男女の大浴場を取り壊し、補助金の活用をして一時保護児童受入のユニットを整備し、4月から4名定員の子どもたちを児童相談所と連携して受け入れていきます。また、地域小規模開設候補地である松阪市内五曲町95に土地の購入が出来、三重県家庭的養護推進計画に基づいて、今年1年かけて施設整備を行い、平成30年4月開所予定です。新しい地域でもみどり自由学園が浸透していけるように取り組んでいきたいと思ひます。

●けいわっこカレー食堂について



平成28年3月の初旬、来年度の人事について「誰よりも先に、一番大きな異動」と言う言葉から、辞令が下りました。地域担当という名称の厚生労働省の指針により、児童養護施設も地域の公益事業をという事で新設された部門でした。メディアでは東京で始まった「子ども食堂」が放映され調理に携わってきた私には興味深いものがありました。6月に他府県の子ども食堂を見学させていただきましたが、そこは



社協さんが主になって開催されておりノウハウは参考になりましたが、微力な地域担当の私達2人には手の届きそうなものではありませんでした。7月に皇學館大学の公演会での出会いが今の「けいわっこカレー食堂」に繋がりました。様々な職種の人達で実行委員会が結成され、度重なる会議の場を持ち、8月20日第一回目の食堂を開く事ができました。未だ未だ途上ではありますが「地域交流の場」「開かれた施設」を目指して、頑張っていきたいと思ひます。（米倉）



●本園のユニット紹介

なでしこ

なでしこグループは幼児一人、小学生一人、中学生一人、高校生二人の女子縦割りユニットです。小さい子たちも仲良く遊び、大きな子たちも混じりリビングでわいわい過ごしています。中高生は小さい子の面倒見も良く、配膳の準備も自ら手伝ってくれて、とても助かっています。

コスモス

コスモスグループは、未就園児3名、幼稚園児1名、中学生・高校生の女子児童2名、計6名のグループです。晴れた日は園庭で職員や友達と走りまわったり、遊具や砂場などでごっこ遊びをしています。室内でも大きい子が小さい子と一緒に遊んでくれます。また、毎日楽しいこと、嫌なこと、嬉しいこと、ケンカもありますが、色んな事を通じて小さい子は感性を磨き、大きい子も相手の気持ちを知ったりして優しい人になっていくよう、また子どもたちが安心して居場所にしていきたくと職員3名で奮闘しています。

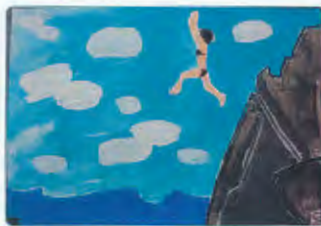
ひまわり

小学生高学年・中学生・高校生の男子6名のユニットです。グループの目標である「より家庭的な食卓」を目指しつつ、今年度からはさらに「自立」を視野に入れた支援を心掛けています。子ども達もバイトや部活で忙しい中、配膳や片付け等出来ることを手伝ってくれており、温かい雰囲気の中食卓を囲んでいます。職員が買い出しから調理まで日々行っていますが、時間の捻出に苦労しながらも子ども達の自立に向けて少しでも役に立つ事を願い、日々奮闘しています。

たんぼぼ

たんぼぼグループでは幼稚園の年長さんから小学5年生の児童、計7名が生活しています。年が近い子達のグループのため、戦いごっこや、ドッチボール等を職員も一緒に楽しみながら元気一杯に遊んでいます。食事は、リビングにある1つのテーブルを全員で囲み、今日あった出来事や、面白い話をしながら、とても楽しい雰囲気の中で出来立ての美味しいご飯を食べています。

●子どもたちの作品を紹介します。
楽しい絵を描いてくれました。



●分園のユニット紹介

美の家

女兒6名のグループです。外遊びが大好きで毎日学校から帰園した後や休日は外にドッチや鬼ごっこをしています。最近では一輪車がグループ内でのブームのようでみんなで楽しそうに乗っています。一輪車に乗れない子も毎日一生懸命練習しています。

笑顔が絶えない毎日明るい雰囲気ของกลุ่มです。

恵の家（地域小規模児童養護施設）

本園のすぐそばの一軒家に幼稚園年長児から高校3年生までの女子児童6人で暮らしています。より家庭的な雰囲気の中での支援を目指しています。本園とは会計や献立が異なるので、子どもたちの食べたいものを献立に取り入れたりと一緒に食材の買い物に行ったりと、家庭で当たり前に行われていることを子どもたちが経験できるように取り組みをしています。また、地域小規模ユニットですので三筋地区の地域行事にも参加し、地域に根ざした役割を行っています。

●みんなそれぞれに考えて、一生懸命、じょうずに作品を作っています。



●新任職員紹介



沼田：みどりで心理士として働かせていただいて一年となりました。児童養護施設独自の心理士の在り方に四苦八苦しながらも子どもの笑顔や周りの職員さんのアドバイスに支えられ、日々を過ごしています。少しでも子どもたちの気持ちに寄り添い、子どもたちが安心安全に暮らしていけるお手伝いができたらなと、日進月歩ががんばっていきたいと思います。

宮田：施設での生活では苦戦する毎日を送っていますが、先輩方の子どもの接し方や職員同士の連携の取り方を見て学び・聞いて学び、毎日勉強しています。最近では、子どものちょっとした変化に気付けるようになって来ました。まだまだ先輩方の力にはなれてはいませんが、「気合い」と「根性」を糧に、どこまでも子どもたちと共に走り抜けて行きたいと思います。

大泉：みどりで働かせていただき早一年が経とうとしています。子どもと関わっているとすぐ一日が終わります。その中での支援について考えていき、上手くいかないことがあります。型にはまって成功し、成長する姿を見て、やりがいを少しずつ感じています。これから先輩方御指導の下、子ども、自分自身ともに成長していきます。

山下：学園で働き始めて毎日あっという間に一日が過ぎていきます。子ども達との関わりの中で悩むこと、元気をもらうことなど様々ありますが、先輩職員さんからアドバイスをいただくことで勉強にもなり、働くことの支えにもなっていると感じています。これから様々な経験を通して子ども達と共に成長していけるように頑張っていきたいと思います。

小川：みどりで働かせていただいてから、悪戦苦闘の毎日を送っています。子供たちとの関わりも手探り状態ですが、先輩方の対応や関わり方を見ながら日々勉強しています。先輩方の指導を吸収して、子供たちと一緒に成長していきたいです。

●財務諸表

平成27年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

| 項目 | 金額(千円) |
|-----------------|---------|
| (1)事業活動資金収支差額 | 43,287 |
| ①事業活動収入 | 215,480 |
| ・介護報酬等の公費(※) | 209,498 |
| ・利用者負担金(※) | |
| ・その他収入 | 5,982 |
| ②事業活動支出 | 172,192 |
| ・人件費支出 | 131,731 |
| ・事業費支出 | 29,533 |
| ・利用者負担軽減額 | |
| ・その他支出 | 10,927 |
| (2)施設整備等資金収支差額 | ▲30,367 |
| ①施設整備等収入 | 0 |
| ・施設整備補助金等の公費 | |
| ・その他収入 | |
| ②施設整備等支出 | 30,367 |
| (3)その他の活動資金収支差額 | ▲1,294 |
| ①その他の活動収入 | |
| ②その他の活動支出 | 1,294 |
| 当期末資金収支差額 | 11,626 |
| 前期末支払資金残高 | 50,447 |
| 当期末支払資金残高 | 62,073 |

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

| 項目 | 金額(千円) |
|----------------|---------|
| (1)サービス活動増減差額 | 32,270 |
| ①サービス活動収益 | 214,649 |
| ②サービス活動費用 | 182,379 |
| 減価償却費 | 12,808 |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額 | ▲4,038 |
| その他サービス活動費用 | 173,609 |
| (2)サービス活動外増減差額 | 752 |
| ①サービス活動外収益 | 830 |
| ②サービス活動外費用 | 78 |
| (3)特別増減差額 | |
| ①特別収益 | |
| ②特別費用 | |
| 当期活動増減差額 | 33,023 |
| 前期繰越活動増減差額 | 172,734 |
| 当期末繰越活動増減差額 | 205,757 |
| 基本金取崩額 | |
| その他の積立金取崩額 | |
| その他の積立金積立額 | |
| 次期繰越活動増減差額 | 205,757 |

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

| 項目 | 金額(千円) |
|----------|---------|
| (1)資産の部 | 485,416 |
| ①流動資産 | 69,275 |
| ②固定資産 | 416,140 |
| (2)負債の部 | 36,894 |
| ①流動負債 | 17,062 |
| ②固定負債 | 19,831 |
| (3)純資産の部 | 448,522 |
| 減価償却累計額 | 184,204 |

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

詳しくは、みどり自由学園のホームページにて情報公開しております。

●寄付者御芳名、寄贈者御芳名
(平成28年度)

明治安田生命労働組合 様
乙部三筋自治会 様
三重県経営者協会 様
幸平史也 様
村井美代 様
三栄会 様
カヤバシステムマシナリー労働組合 様
野原みどり 様
樋廻千尋 様
中川恵美 様
幸平悠史 様
日本基督教阿漕教会 様
CS阿漕教会 様
津カントリークラブ 様
CBCころんちゃん募金 様
共同募金会 様
柴田順弘 様
公益財団法人SHG財団 様
読売新聞 伊藤 様
加藤久 様
津市役所 様
細川 様
益川和子 様
飯田 様
沼田 様
桜木花道と部員たち 様
犬飼和秀 様
観樹院 様
NPO法人夢シート 様
チュチュアンナ 様
橋爪 寛 様
フードビジネス研究会 様
松菱百貨店 様
日立製作所親切会中部支部 様

キング観光 サウザント津店 様
一志地区民生委員 児童委員 様
伊勢志摩サミット県民会議 様
川合 様
長森 様
ワカヤナギ 様
ショクブン 様
デラクルーズロリータ 様
畦地 様
笠松 様
国際ソロプチミスト 三重アイリス 様
永井 様
川村 様
中林 様
手島 様
尾市 様
辻利恵子 様
森川 様
坂井 様
福山 様
タカモリ 様
フィリップモリス 様
野田米菓 様
渡辺 様
ビルメンテナンス協会 様
敬老会 様
赤塚植物園 様
榊原みずすまし会 中尾兼隆 様
九州女子大学 様
㈱前川農産 様
岩崎 泰子 様
全国シャンメリー協同組合 様
山下 様
松尾ようこ 様
楽天CSR部 様
ぎゅーとら 様

日本鏡餅協会 様
永井玲子 様
小川 様
明治安田生命 津支社 様
井村屋 様
水谷忠明 様
川村賀美 様
秋田由美子 様
サティスホーム 様
吉田 真希子 様
プロジェクト 品川 様
朝日屋 様
上宮寺 様
雄山邦春 様
清元早織 様
日本外食システム 岡田 様
カーブスジャパンフードドライブ様
平澤ドクター 様 (掲載は順不同)
社会福祉法人 みどり自由学園は、地域の皆様のご厚志・ご寄付により運営を支えて頂いております。誠にありがとうございます。今後とも、何卒よろしくお願い致します。 みどり自由学園

社会福祉法人 みどり自由学園

〒514-0016
三重県津市乙部33-5
TEL: 059-226-3022
FAX: 059-223-3830
e-mail: midori-jiyuu@bronze.ocn.ne.jp
公式HP: <http://www.midori-jiyu.or.jp>
公式blog: <http://s.ameblo.jp/midori-jiyuu>